

令和元年度健康づくりキャンペーン報告

毎年参加しています、健康づくりキャンペーンが令和元年6月1、2日に水戸内原イオンにて行われました。今回のイベントでは茨城県が作成した健康アプリ「元気アップリいばらき！」を使い、県民の健康増進キャンペーンが目的でした。全体のイベント来客数1日目 2,404人、2日目 2,330人、合計 4,734人。鍼灸師会のブースにはのべ200人来られました。

茨城県鍼灸師会は2日(日)にブースを出展し「はりきゅうで健康」と題し、アンケートをしていただいた方々に健康相談を受け、その場でパイオネックスを体験してもらい、試供品を配りました。



アンケート集計をすると鍼灸治療を受けたことがない方が多く、一様に知っているけど、どんなことをするのか、どんな人がしているのかなど不安感をもっていることが多く治療の前の段階が大半です。自院のホームページなど広告宣伝活動を積極的に進めれば、もっと鍼灸に興味を持ち来院してくれるでしょう。是非、このようなイベントにご参加いただき盛り上げていきましょう！最後にお手伝いいただきました、大高先生、磯崎先生、種村先生ありがとうございました。(^^)

会員の皆様も「元気アップリいばらき」をダウンロードしご参加ください。スマホ(アンドロイド、iOS (iPhone))が必要です。

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/chofuku/kenkou/healthcare/healthcare-top.html>

総務部長 市田嘉孝

令和元年いきいき茨城ゆめ国体ボランティア参加報告

(一社) 茨城県鍼灸師会会長 大高達雄

令和元年9月28日から10月8日まで開催された「いきいき茨城ゆめ国体」では、当会も「スポーツ鍼灸マッサージいばらき」の構成団体として施術ボランティアで参加しました。ひたちなか市の笠松運動公園のイベント広場（通称ラッキー広場）では、開会式、閉会式、陸上競技開催期間の延べ6日間、はりきゅうマッサージの施術ブース（屋外テント）にて国体に参加された選手、大会関係者、観戦者に無料のはり、マッサージの体験、はりきゅうの試供品頒布、健康相談などを実施しました。6日間で施術ブースには1,300人の方々にお立ち寄りいただき、そのうちの630人の方々にはり、マッサージ施術を体験していただきました。はじめて、はり、マッサージ施術を体験された方も多く、はりきゅうマッサージのPRも成功裡に終わりました。また、9月29日から10月2日の延べ4日間は石岡市のバドミントン競技会場の施術ブースでもボランティア活動を行ない、県のバドミントン協会関係者から高い評価をいただきました。ただ残念なことに、国体後の障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」でも引き続きイベント広場施術ブースでのPR活動並びに水泳競技会場コンデショニングルームでの施術ボランティアも予定されておりましたが、台風19号の影響で大会が中止となり、ボランティア参加はなりませんでした。ボランティア活動に参加いただいた会員の先生方には感謝申し上げます。



ひたちなか市笠松運動公園イベント広場ラッキー広場施術ブースでのボランティア風景

令和元年台風 19 号災害支援活動報告

(一社) 茨城県鍼灸師会会長 大高達雄

令和元年 10 月 12 日の台風 19 号により、茨城県内でも河川の氾濫等で甚大な被害がありました。本会では浸水被害のあった水戸市、久慈郡大子町の 2 地区で鍼灸、マッサージによるボランティア活動を実施しました。

① 水戸市立飯富中学校体育館避難所

活動期間：10 月 26 日、11 月 7 日の 2 日間

活動人数：本会より 2 名（つくば鍼灸マッサージ師会参加者含む全 9 名）

受療者：43 名（被災者のみ）



水戸市立飯富中学校体育館での施術ボランティア風景

① 大子町大子温泉保養センター「森林の温泉」2 階休憩室

活動期間：10 月 27 日、11 月 2 日、9 日、10 日の 4 日間

活動人数：本会より 11 名（茨城県鍼灸マッサージ師会参加者含む全 27 名）

受療者：201 名



大子町大子温泉保養センター「森林の温泉」での施術ボランティア風景

今回のボランティア活動は、本会の主導ではなく、つくば鍼灸マッサージ師会や（公社）茨城県鍼灸マッサージ師会の呼びかけに応じるかたちでおこないました。受領者は被災された方や現地のボランティア活動に携わる方で、不眠・腰痛・膝痛・全身疲労等の愁訴が多く、初めて鍼灸の施術を受ける方もいらっしゃいました。一人約20～30分間の施術時間でしたが、リピーターも多く喜ばれる活動ができたと思います。特に大子町での施術会場は温泉施設だったこともあり、入浴後の受療希望者でたいへん混雑しました。大子町での活動は、施術会場である温泉施設の無料開放の終了に伴い終わりました。

令和元年度つくばマラソンボランティア報告書

(一社) 茨城県鍼灸師会

広報普及部長 榎知尋

令和元年11月24日に行われた「つくばマラソン」に施術ボランティアとして参加しました。大会本部である筑波大学にブースを設置し、ランナーの皆さんに刺鍼・マッサージ・パイオネクス等を用いて施術を行いました。

当日は朝からあいにくの雨模様で、施術を受けにいらっしゃったランナーは昨年の約半分ののべ109名でした。

レースの前後に来ていただいた方や、昨年に続いて利用された方もいて大変よろこんでいただけたと思います。

悪天候の中、ボランティアに参加してくださった先生方、ありがとうございました。

